



お元気ですか!

志村 たかよし です

第622号 2012年12月23日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570

先行営業施設開設準備協議会の「中間まとめ」

「施設整備」への意見や要望が続出

「新しい築地をつくる会」で「中間まとめ」を報告

12月12日、「新しい築地をつくる会」が開催されました。

当日は、先行営業施設開設準備協議会の「中間のまとめ」の説明があり、質疑応答が行われました。

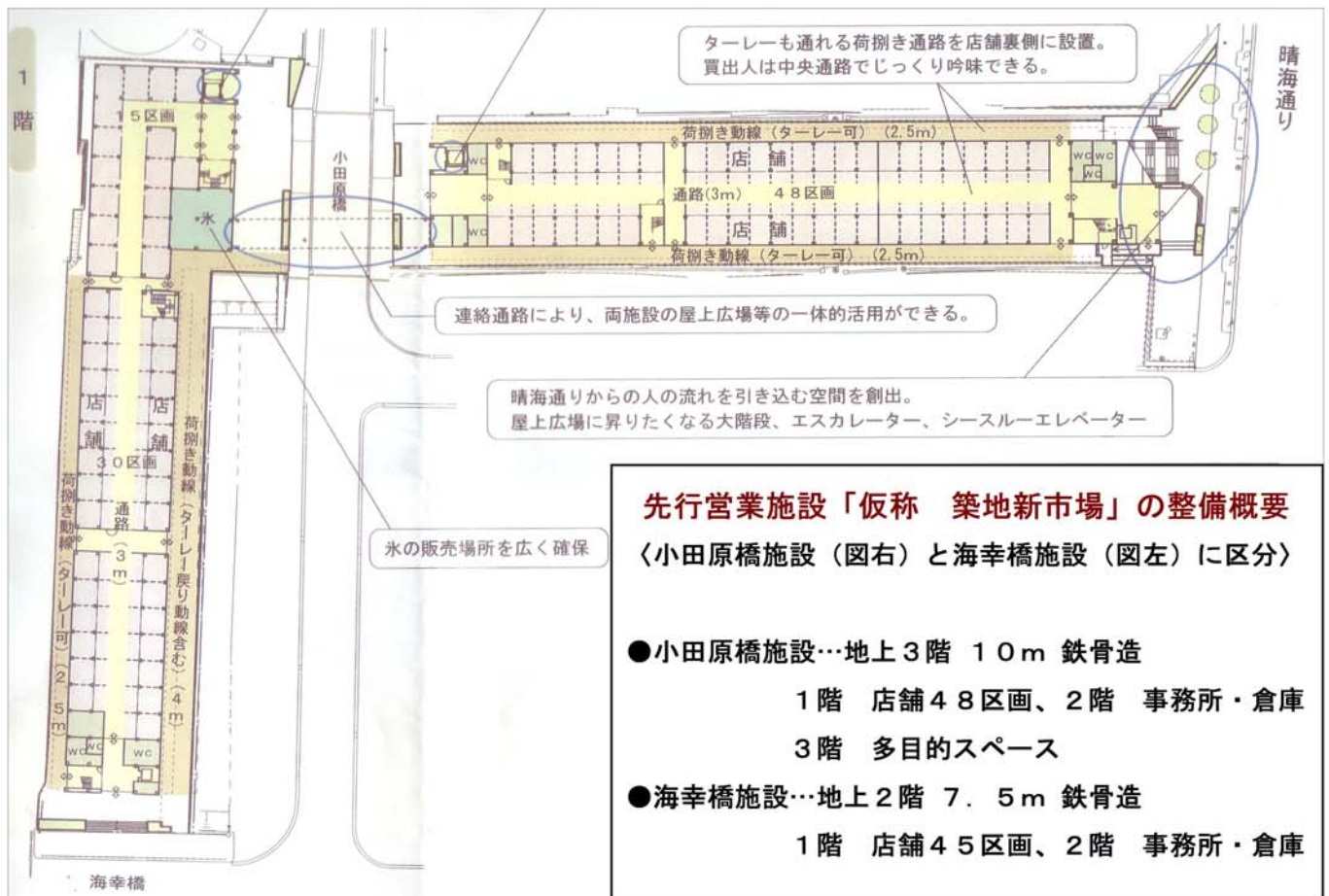
「先行営業施設」は、築地市場の「移転」を前提にして、場外市場地の活気と賑わいを途絶えさせないために、区が力を入れている取り組みで、「中間まとめ」には、区有地を活用した店舗施設のレイアウト図が示されています(下図)。

この施設の整備費として、区は約20億円の税金投入を想定しており、その経費を出店業者にどう負担してもらおうかについては、いまだ明らかになっていません。

「先行営業施設」への出店対象業者は、築地市場の仲卸ですが、開設準備協議会には、東卸(水産仲卸の組合)が参加を拒否しているため、

(裏面に続きます)

「中間まとめ」の施設レイアウト



先行営業施設「仮称 築地新市場」の整備概要 (小田原橋施設(図右)と海幸橋施設(図左)に区分)

- 小田原橋施設…地上3階 10m 鉄骨造
 - 1階 店舗48区画、2階 事務所・倉庫
 - 3階 多目的スペース
- 海幸橋施設…地上2階 7.5m 鉄骨造
 - 1階 店舗45区画、2階 事務所・倉庫

仲卸からは青果だけが参加している状態です。

仲卸業者からもきびしい指摘が

12日の「つくる会」では、オプザーバー出席した水産仲卸業者の小槻氏から「仲卸は開設区域内での小売業務が条例で禁止されている」「施設と競合する仲卸や魚商には反対意見がある」「荷さばき動線が狭い」「発泡スチロールと魚腸骨の処理場が必要」「豊洲市場からのコールドチェーンが途切れるのが心配」など、仲卸業者の視点による意見や要望が出されましたが、区から具体的な説明はありませんでした。

また、古屋座長は、前回の私の質問を意識したのか「今日の会議では議会でもとりあげるべき質疑や質問のための質問はしないように」と私をけん制するような発言をし

ました。

私は「民間施設であるなら業者の自己責任であり、議員が意見を言う必要もないが、区の財政負担が生じるのであれば、税金の適切な使い道だと区民に説明できるように、議員として質問し、解明しなければならぬのでご理解いただきたい」ときっぱりと切り返した。「区の財政負担について」「豊洲の千客万来施設との競合について」「募集対象について」など詳細に質問しました。

場外市場だけでなく「築地のまち全体も議題に」と提案

また、私が「築地市場『移転』の影響は場外市場だけではない。築地の町全体のことも『つくる会』で議題にすべき」と提案しました。私の発言を受け、築地の町会長から「施設は町の商店とも競合する。町全体への影響も考えてほし

い」という率直な意見が出されました。

委員会でも問題点を指摘

12月14日に開かれた築地市場等街づくり対策特別委員会で私は、

質疑応答の主な内容

(Q…志村、A…区担当者)

Q. 区の財政負担はあるのか。
A. 初期の施設整備に税金を投入するが、出店業者の負担については今後議論する。

Q. 出店対象が築地市場における仲卸業務経験が五年以上の法人となっているが、外部資本によって統合されて新たに生まれる法人はどうなのか。
A. 今後検討する。

Q. 「つくる会」での議論は先行営業施設が中心。築地のまち全体についても議論が必要。

「(義務づけられている)商品の保管所」や「廃棄物分別収集場所」などについての記載がないことを質問しましたが、区からは明確な見解が示されませんでした。

両日における私の質疑応答の要旨について、左枠に記載しました。

A. 今日は施設の一点を議題にした。今後継続しておこなう。

Q. 廃棄物回収場所はどこに。
A. (施設の外に作る?)

Q. 小売り店舗の商品を卸売市場で保管できないルールがある。保管場所は施設のどこに。
A. (考えていない?)
(その他、紙面の都合で省略します)

「日刊食料新聞(12/14付)のコメント

「できない理由」を考え出すときりがなくらい思いつくし、どうも見切り発車で動いている部分がかかりありそうな印象を受ける。

「意見」「要望など、お気軽に」連絡ください(morning@green)